

公立大学検討事業に関する決議

「4年制大学のあり方に関する有識者会議」の提言を受け、福知山市における大学のあるべき具体像を構築するための調査・検討経費として、本件補正予算に計上された「公立大学検討事業（以下「事業」という。）」の執行においては、以下の点に十分留意し履行されるよう強く求める。

- 1 将来にわたって時代の要請と地域の期待に応えることを見据えて、速やかに大学の教務・財務・運営の内容を検討し、一つの選択肢である公立大学の必要性の是非を判断できる具体像を示すこと。
- 2 大学が安定した経営基盤を確立できること及び本市が持続可能な財政運営を堅持できることの双方が、客観的かつ合理的に理解できるしっかりとした根拠資料に基づく財政シミュレーションを示すこと。
- 3 北近畿地方唯一の4年制大学という存在意義をしっかりと認識し、大学の設置・運営にあたっては、国・京都府、近隣自治体からの協力・支援が得られる方策を示すこと。
- 4 事業を執行するために立ち上げた庁内プロジェクトは、十分な人員体制を確保し議論・検討を深め、今回構築する具体像の中で市の責任を明確にすること。
- 5 「(仮称)公立大学検討会議（以下「会議」という。）」は、透明性を高めるため公開とし、資料及び会議録を速やかに全て市民に公表すること。
- 6 「会議」及び本市の検討経過は、逐一、市議会に報告するとともに、大学のあるべき具体像を構築する過程においては、市民や市議会の意見を十分に斟酌すること。

以上、決議する。

平成27年1月14日

福知山市議会